

THE SYMPHONY HALL
NEW YEAR CONCERT

ザ・シンフォニーホール
ニューイヤーコンサート
2018

— 音楽で世界の旅へ —

J.シュトラウスⅡ 喜歌劇「こうもり」序曲

マスカーニ 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より『間奏曲』

ビゼー 歌劇「カルメン」より

プッチーニ 歌劇「トゥーランドット」より『誰も寝てはならぬ』

バーンスタイン 歌劇「キャンディード」より『庭を育てよう』

ミュージカル・ソング より ほか



澤内奈々
(ソプラノ)



アンヌ・ロディエ
(ソプラノ)



アリマ・マンディ
(メゾソプラノ)



ジェレミー・シュツ
(テノール)



石丸由佳
(オルガン)



松田敏子
(ハレエ)



武藤天華
(ハレエ)



竹中優花
(ハレエ)



ヤニック・バジェ
(指揮)

オーケストラ / The Symphony Orchestra 司会 / 堀江政生(朝日放送アナウンサー)

S ¥8,640 A ¥6,480(税込) 主催 / ザ・シンフォニーホール 協力 / 宝酒造株式会社

ご予約・お問い合わせ

ザ・シンフォニー チケットセンター [10:00~18:00 火曜定休]

06-6453-2333 <http://www.symphonyhall.jp>

*未就学児のご入場はご遠慮いただいております。*やむを得ない事情により、出演者、曲順、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

プレイガイド

e+(イープラス) <http://eptus.jp/symphonyhall/>(パソコン・携帯) チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:339-334]

ローソンチケット 0570-084-005 [Lコード:56510] 0570-000-407(オペレーター対応 10:00~20:00)

発売日:2017.9/24(日) [Sinfonia会員先行 9/21(木)]

2018 1/1(月・祝) 15:00開演 (14:00開場) ザ・シンフォニーホール



ザ・シンフォニーホール ニューイヤーコンサート 2018

元日恒例となりつつあるザ・シンフォニーホールのニューイヤーコンサート。

「カルメン」「トゥーランドット」など世界中で愛されているオペラ・アリアや、ニューイヤーと言えば欠かせないヨハン・シュトラウス2世の優雅で軽快なウィンナ・ワルツの旋律が、新しい年の訪れを華やかに告げてくれます。そして2018年のニューイヤーコンサートは『音楽で世界の旅へ』をテーマに、パリで活躍する若手歌手による物語性に富んだシャンソンや、「オペラ座の怪人」「ウエストサイド物語」など人気ミュージカル・ソングをお届け。陽気で小粋な花の都パリ、煌びやかな芸術発信地ニューヨーク・マンハッタンへと、皆様をお連れします。歌あり、バレエあり、プロジェクション・マッピングによる光と映像の演出あり、情熱的なオーケストラが響く豪華絢爛のステージ。日常から一時離れ夢のように心躍る音楽の時間の中、新年を迎えましょう!ロビーでは新春の祝い酒をご用意して皆様のご来場をお待ちしております。

Program

J.シュトラウスⅡ: 喜歌劇「こうもり」序曲

チャイコフスキー: 歌劇「エフゲニー・オネーギン」より『ポロネーズ』

マスカーニ: 歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より『間奏曲』

ビゼー: 歌劇「カルメン」より

ベルリオーズ: ハンガリー行進曲

オッフエンバック: 歌劇「ホフマン物語」より『舟歌』

ブッチーニ: 歌劇「トゥーランドット」より『誰も寝てはならぬ』

<シャンソン>

アズナヴァール: ラ・ボエーム ヒアフ: パラ色の人生 ルグラン: 風のささやき

<ミュージカル・ソング>

「エビータ」より『アルゼンチンよ、泣かないで』

「オペラ座の怪人」より『序曲』『オール・アイ・アスク・オブ・ユー』

「ウエストサイド物語」より『トゥナイト』『マリア』

バーンスタイン: 歌劇「キャンディード」より『庭を育てよう』

ヴェルディ: 歌劇「椿姫」より『乾杯の歌』



澤内奈々 [ソプラノ]

神戸女学院大学音楽学部声楽専攻卒業後、2007年に渡仏。ブローニュ・ピヤンクール国立地方音楽院にて演奏国家ディプロマを取得。2009年よりオペラ、コンサート等に多数出演し好評を博す。「フィガロの結婚」バルバリーナ役で南仏、パリにてオペラデビュー後、「セビリアの理髪師」ロジーナ役、「リゴレット」ジルダ役、「泥棒とオールドミス」レティシャ役等、様々な役を演じる。現在は歌曲や室内楽曲、宗教曲のコンサートへも数多く出演している。アンサンブルゾロアストロ、シャトレ劇場コーラスメンバー。パリ在住。



アヌ・ロディエ [ソプラノ]

フランスのベジエ生まれ。パリ市立音楽院でエヴァ・サウロヴァに学び、歌と演劇において最上級の評価を得る。1999年にクレルモンフェランで行われた国際声楽コンクールでマディ・メスプレ賞を受賞し、マディ・メスプレとの定期的な共演に結びつく。「フィガロの結婚」のスザンナ、「カルメン」のミカエラなどオペラの主要なソプラノの役と同様、ポーリーヌ・ヴィアルドのような著名でない作曲家の作品にも等しく力をいれている。近年はシャンソンやオーケストラとのリサイタルにも精力を注ぎ、アジア、特に日本、台湾、香港で定期的に出演。自身で歌劇も創作し、世界中で演奏されている。



アリマ・マンディ [メゾソプラノ]

シャティヨンとパリで学んだ後、リヨン国立高等音楽・舞踊学校で歌劇と声楽を学ぶ。2013年から2016年の間、ジュネーブ大劇場のJeune Troupeの一員として、ヴェルディの歌劇「運命の力」のプレツィオジッラ役などを演じた。レパートリーはヴィヴァルディ「グローリア」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「交響曲第9番」などバロックから現代まで幅広い。リサイタリストとしても活躍しており、アヴィニオンオペラハウス、サン＝テティエンヌ・オペラハウスなどでリサイタルを開催した。今後はジュネーブのヴィクトリア・ホールでのヴェルディ「レクイエム」等へ登場予定。



ジェレミー・シュッツ [テノール]

ミラノ・スカラ座アカデミアで研鑽を積む以前は、ローザンヌ・コンセルヴァトワールで川道博子に学び、2014年にマコン国際オペラ・歌曲コンクールで歌曲部門、若手才能部門を受賞する。ロッシーニ「小荘厳ミサ曲」、モーツァルト「レクイエム」など宗教的な傑作を歌唱する一方、近年はオペラのレパートリーに精力的に取り組み、2015年にジュネーブ歌劇場でロッシーニ「ウィリアム・テル」のロドルフ役、ベルリオーズ「トロイアの人々」のエレニウス役でデビューした。最近ではスカラ座でヴェルディ「椿姫」のジュゼッペ役などを熱演している。



石丸由佳 [オルガン]

東京藝術大学卒業、同大学院修了。デンマーク王立音楽院、及びドイツ国立シュトゥットガルト音楽大学にてソリストディプロマ取得。2010年シャルトル国際オルガンコンクールで優勝、併せてJ.アラン賞受賞。パリのノートルダム大聖堂やマドレーヌ寺院等でリサイタルを行う。リヨン国立管弦楽団や日本フィルハーモニー等オーケストラとの共演多数、またKバレエ/バレエジェンツとの共演や2016年NHK紅白歌合戦等のテレビ出演など幅広く活動している。デビューCDがレコード芸術誌の準特選盤に選ばれる。公式HP : <http://yukaishimaru.pecorijp>



松田敏子 [バレエ]

MRB松田敏子リラクゼーションバレエ主宰。「白鳥の湖」「白雪姫」「コッペリア」などに主演、ミュージカル「赤毛のアン」ダイアナ役、劇団300(渡辺えり主宰)「クレヨン」の島」ゲスト出演、第45回全国舞踊コンクールバレエ第一部 第1位 文部大臣奨励賞受賞。第12回ブルガリアヴァルナ国際バレエコンクール 組織委員会賞受賞。四天王寺学園卒業時に瀧藤尊教より文化功労章受賞。第61回全国舞踊コンクール指導者大賞受賞。1999年より毎夏に「バレエスーパーガラ」を主催。



武藤天華 [バレエ]

貞松・浜田バレエ団所属。バレエ団で主演含め、重要な役を踊る。モナコプリンセス・グレースクラシックアカデミーにて研修。アジア・パシフィック国際バレエコンクール シニア部 入賞1位、全国舞踊コンクール パ・ド・ドゥ部 第3位、全日本バレエコンクール シニア部 第1位。



竹中優花 [バレエ]

貞松・浜田バレエ団所属。バレエ団では主演含め、重要な役を踊る。モナコプリンセス・グレースクラシックアカデミーにて研修。NBA全国バレエコンクール シニア部 第1位、NBA全国バレエコンクール コンテンポラリーの部 第1位、全国舞踊コンクール バレエ第一部 第3位。



ヤニック・パジエ [指揮]

指揮科と打楽器科でパリ国立立高等音楽院を卒業。同校で作曲と音楽学のクラスも受講する。マレク・ヤノフスキ、佐渡裕、ヨルマ・バナラ、ゾルト・ナジー、デビッド・ロバートソンの各氏に師事すると共に、英国王立音楽大学に在籍し指揮を学ぶ。ラムルー管弦楽団で5年間、佐渡裕氏のアシスタントを務め、オランジュ音楽祭にも参加。2008年より大阪教育大学合唱団、オーケストラの首席指揮者を務めるかたわら、2010年からは関西シティフィルハーモニー交響楽団にも客演指揮者として参加し、大阪をはじめとする関西圏で毎年数々のコンサートをこなしている。